



共に支え合おう

安心して心豊かに暮らせる

福祉のまち天童

# 社協

天童市社会福祉協議会

# だより

1月

Vol.195

## Contents

- 新年のごあいさつ  
社会福祉功労者等表彰受賞者紹介 ..... P.2
- 社協会費・寄付のお礼 ..... P.3
- 天童市生活自立支援センター  
生活福祉資金貸付制度の紹介 ..... P.5
- 山口地域社会福祉協議会  
高橋ワンツウいきいきサロンの活動紹介 ..... P.8

※社協は「社会福祉協議会」の略称です

### 青い空、白い雲プロジェクト

【参加団体】

- 天童市立第一中学校 生徒26人
- 障がい自立生活支援センター「ほっとらいふ」
- 天童舞鶴ライオンズクラブ
- 千布地域社会福祉協議会



青と白のペンキできれいに塗装し直した、「障がい者等用駐車区画」=天童一中

## 「誰もが暮らしやすいまちに」

### 4団体協働でペイント

「障がい者等用駐車区画」を青と白のペンキで塗装する「青い空、白い雲プロジェクト」が10月20日、天童市立第一中学校で行われました。

この日は4団体から約50人が参加し、これまで車イスマークのみだった同校の区画を、一目でわかるよう青色で塗装し、マークを完成させました。

車イスユーザーが当区画の必要性や乗り降りの際の注意点を講話すると、参加者は真剣な表情で聞き入っていました。生徒を代表して高嶋日鞠さんがあいさつし「誰もが安心して住みやすいまちになれば」と述べ、福祉の心を育みました。





## 新年のごあいさつ

社会福祉法人天童市社会福祉協議会  
会長 名佐原 雅 治

明けましておめでとうございます。  
希望に満ちた令和七年の新春を迎えられた皆様の、ご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年、大きな災害が発生いたしました。元旦に、石川県の能登半島付近を震源とするマグニチュード七・六の大地震、九月には能登半島北部の記録的な大雨による大災害は、同じ地域に発生した近年にない自然災害です。そして、県内では、七月に庄内・最上地域で記録的な大雨が降り、河川の氾濫や土砂崩れが発生し、多くの住宅や建物等が浸水被害を受けました。

天童市社会福祉協議会は、酒田市や戸沢村を中心に被災地支援に向けて、福祉団体等に災害ボランティア活動のご協力を呼び掛け、これまでに数回にわたり災害支援を実施いたしました。被災者の生活再建に大きな励みとなったことと思えます。新しい年こそ、災害が起こらないことを望みたいものです。

令和六年から天童市社会福祉協議会は「重層的支援体制整備事業」という新たな事業の委託を受け、相談者の多くの生活課題の解決に向けた相談業務に取り組みました。また、自主事業である「介護サービス事業所」については、利用状況や社会の変化を的確に捉え、利用者の目標とする生活に近づけるよう、質の高いサービスの提供と経営安定に向けて事業を進めてまいりました。

令和二年度から進めてきた「天童市地域福祉活動計画」も、社会情勢の変化や福祉制度改正等を踏まえて、計画の見直しを図りながら推進してまいりました。令和七年度は、新たな策定の時期を迎えています。

今年の干支は「乙巳（きのとみ）」です。乙巳は「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起のよさを表しているとも言われています。

新しい年も「共に支え合おう 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち天童」を目指して皆様と共に歩んでいきたいと思っております。市民の皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## 社会福祉功労者等 表彰受賞者紹介

日ごろの社会福祉活動が認められ、表彰等を受賞した皆さんをご紹介します。（敬称略）

「第七十四回山形県・県民福祉大会」 期日 令和六年十一月十四日

### 《大会会長表彰》

- ・後藤 久彌（山形県玉葉会理事長）
- ・奥山 吉行（天童福祉厚生会監事）
- ・浅沼 千春（天童福祉厚生会職員）
- ・明泉 光哉（天童福祉厚生会職員）
- ・金子 祥子（天童市社会福祉協議会職員）
- ・オカリナサークル「風」（天童市社会福祉協議会）

ふれあいまちづくり講座講師

「天童市社会福祉功労者表彰式」 期日 令和六年十月十二日

- ・村上 定幸（市民生委員・児童委員）
- ・高橋 待子（市民生委員・児童委員）
- ・曾根田 篤（市民生委員・児童委員）
- ・佐藤 美紀（市民生委員・児童委員）
- ・小座間則子（市民生委員・児童委員）
- ・斎藤はるみ（市民生委員・児童委員）
- ・土屋 光三（市民生委員・児童委員）
- ・道山 博（市民生委員・児童委員）
- ・佐藤 良夫（市民生委員・児童委員）
- ・水澤 智子（市民生委員・児童委員）
- ・後藤 美代（市社会福祉協議会評議員）
- ・荒井 直美（市福祉推進員）
- ・菊地 孝志（市福祉推進員）
- ・中西 裕子（市ファミリー・サポート・センター提供会員）



「第五十八回山形県老人福祉大会」 期日 令和六年九月四日

### 《県知事感謝状》 《県老人クラブ連合会会長表彰》

- ・鈴木 武（駅西 啓翁会）
- ・相澤 範夫（下北目 楽友会）

～ご寄付ありがとうございます～

令和6年9月16日～令和6年12月15日受付分

◇フードドライブへの食品等寄付

- ・生活協同組合共立社 天童生協 様
- ・(株)ヤマザワ 様  
(天童北店・天童西店・長岡店・天童中央店)
- ・(株)ファミリーマート  
ファミマフードドライブ事務局 様
- ・ファミリーマート 様(天童北久野本店、  
天童バイパス店、天童南小畑店、天童南町店、天童中里店)
- ・天童市職員及び天童市民 様
- ・退職女教員の会 天童班 様
- ・矢吹海慶 様 ・本間 舞 様
- ・武田美津子 様 ・新関真理子 様
- ・那須正樹 様 ・匿名10名

◇地域食堂・子ども食堂への食品等寄付

- ・(株)ダイナム 様
- ・(株)おーばん 様
- ・山形ヤクルト販売(株)天童センター 様
- ・天童北部地区民生委員 様
- ・遠藤まゆみ 様 ・石川義光 様
- ・花輪英夫 様 ・那須正樹 様
- ・匿名14名

ご協力ありがとうございます

令和6年度 社会福祉法人天童市社会福祉協議会 会費  
令和6年12月15日現在

地域名	会 員(世帯)	集金額(円)
天童南部	2,350	1,645,000
天童中部	3,338	2,336,600
天童北部	1,793	1,255,100
成 生	1,211	847,700
蔵 増	917	641,900
寺 津	423	296,100
津 山	1,030	721,000
田麦野	67	46,900
山 口	870	609,000
高 揃	1,128	789,600
長 岡	1,672	1,170,400
干 布	836	585,200
荒 谷	569	398,300
合 計	16,204	11,342,800

ご協力いただきました会費は、「共に支え合おう 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち天童」を理念とした地域福祉事業に活用させていただきます。

なお、各地域の社会福祉協議会より会費集金にご協力いただきましたので、各地域の福祉推進に活用いただくため、各地域社会福祉協議会に15万円の助成を行っております。

気軽におでかけ♪

「車イス貸出し事業 in 県総合運動公園」を行いました♪

歩行に不安がある方も、気軽に安心してのみじ狩りを楽しんでいただけるように、10月23・26・29日、県総合運動公園の西駐車場付近で車イスの貸出し・返却ブースを設けました。これは、県総合運動公園の指定管理者「株式会社モンテディオ」と共催で、昨年度から実施しているもので、車イス貸出し・返却ブースにはボランティアの方からスタッフとしてご協力いただきました。

今年はイチョウが色づく前の実施となり、来園者が少ない中でしたが、3組の方が車イスで散策を楽しまれました。市外から訪れた家族連れからは「車イスの貸出しがあると知らずに来たが、家族みんなでゆっくり景色を眺めることができた」「長い距離は歩けないと覚悟してきたが、車イスのおかげで園内の隅々まで移動できた」との喜びの声が聞かれました。また、ボランティアの方からも「車イスの積み降ろしが大変なので、現地で借りられるのは良い。自分の母親が生きていた時に、こんなサービスがあればよかった」等の声もありました。

4月に舞鶴山で開催される桜まつりでも実施する予定ですので、市社協HP等をぜひチェックしてみてくださいね♪





戸沢村、酒田市へいざ参らん!!

# 災害ボランティアバス出動!



7月25日に発生した豪雨災害への支援として、有志のボランティアの方々を募り、戸沢村と酒田市へ合計5回、災害ボランティア派遣を行いました。当日は、猛暑や雨の影響を受けながらも、ボランティア依頼者の想いを聞きながら、泥出しや家財道具の運搬等の活動を丁寧に行いました。当日参加したボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。

本会では今後も、「困った時はお互い様」の精神で、災害発生時に災害ボランティアバスを運行していきたいと考えております。企業・団体・学校等で災害ボランティアを企画した際にも災害ボランティアバスを手配することができますので、ぜひご相談ください。

## 災害ボランティアバス運行記録

日程	派遣先	参加者	人数	活動内容
8/4	戸沢村	一般ボランティア	15	家屋等の泥出しと家財の搬出
8/19	戸沢村	創学館高等学校	16	土のう回収作業等
8/31	酒田市	創学館高等学校	14	家屋周り、床下の泥出し
9/1	戸沢村	ボランティアサークル nico こえ 他	9	家屋内の清掃・小屋の泥出し等
10/19	酒田市	一般ボランティア	8	畑に流れ着いた漂着物の除去



8月4日 一般ボランティア (戸沢村)



8月31日 創学館高校 (酒田市)



有事に備えて  
シミュレーション

## 災害ボランティアセンター設置運営訓練実施

令和6年10月6日(日)、長岡小学校グラウンドにて市総合防災訓練の一環として市災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。災害ボランティアセンターとは、被災された方の支援ニーズの調査やボランティアの受け入れ、活動先の調整を行い災害ボランティア活動を円滑に進めるための機関です。

長岡地域社協や天童青年会議所、NPO法人ふれあい天童、隊友会天童支部、創学館高等学校など参加者31名に、ボランティア活動の一連の流れを体験していただきました。今年度は事前受付やGoogleマップの二次元コードを活用し、より実践的な訓練を行うことが出来ました。

本会では7月25日からの大雨災害への対応として酒田市と戸沢村の災害ボランティアセンターへ職員を派遣しています。有事の際にはボランティア等へのご協力をよろしくお願いいたします。



# 天童市生活自立支援センターへご相談ください

市内にお住まいで、失業や離職、病気等の理由により生計や暮らしの不安、困りごとを抱えた方々の相談窓口です。公的制度の利用や関係機関との連絡調整、相談者の自立のための活動を進め、問題解決のお手伝いをします。

## こんなお困りごとございませんか？

- 雇止めや離職で生活費に困っている。
- 収入が無くなり、家賃や公共料金等が払えない。
- 就職や負債のことで悩んでいるが、誰に相談すればいいのかわからない。等々…



関係機関と連携しながら支援を行います



### 自立相談支援事業

- ◎あなたの支援プランを作ります  
相談員と一緒にどのような支援が必要なのかを考え、プランを作成し、継続的な支援を行います。
- ◎公的制度や相談窓口を紹介します  
就労や介護、障がい、子育て、医療、法律等の相談窓口に取り次ぎ、公的制度やサービス等の活用・調整を進めます。

### 住居確保給付金

- ◎家賃相当分額を支給します  
離職等により住居を失った又は失う恐れのある方に、就職活動を要件に一定期間の家賃相当額を支給します。(世帯人数に応じて上限あり)  
生活の土台となる住居を整えた上で、就職に向けた支援を行います。(※収入や金融資産、離職期間等の条件があります。詳しくはお問い合わせください。)

※お越しになる際は、事前にお電話でお申し込みください。訪問での相談も可能です。

<問合せ>

相談支援係 市生活自立支援センター ☎ 654-5156

## 生活福祉資金貸付制度のお知らせ

生活福祉資金は、他の貸付制度が利用できない低所得世帯等の経済的自立と生活の安定を目指して、無利子または低利子で貸付を行う制度です。

### <生活福祉資金の種類>

#### (1) 総合支援資金

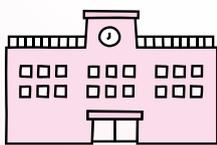
失業等による収入の減少により、生活の維持が困難となった世帯を対象とした貸付です。  
※雇用保険、年金等公的給付を受けている場合は対象外です。

#### (2) 福祉資金 福祉費

技能修得や転居等にかかる費用、傷病の療養費やその期間の生活費、福祉用具や障がい者の自動車購入費等のための貸付です。

#### (3) 福祉費 緊急小口資金

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった場合の貸付です。



#### (4) 教育支援資金

高校、大学、専門学校等の入学や修学に必要な経費の貸付です。  
※日本学生支援機構の奨学金、母子父子寡婦福祉資金等の貸付制度等が優先されます。

#### (5) 不動産担保型福祉資金

65歳以上で配偶者以外の同居人がいない世帯を対象にお住いの居住用不動産を担保に生活費の貸付を行います。

### <貸付にあたって>

- (1) 原則として連帯保証人（県内在住の65歳未満の方）が必要です。世帯への貸付のため、家族構成や家計状況をお聞きます。（給与等の所得の証明や負債の確認があります。）
- (2) 貸付によって家計が改善され、その後、計画的な償還が可能であることを確認します。
- (3) 申請受付から償還完了まで、市社協と担当民生児童委員が相談支援を行います。

### <その他>

- (1) 市社協で相談を受け、必要書類を提出いただいた後、山形県社協で審査を行います。  
※相談から貸付金交付まで通常3週間から1か月を要します。
- (2) 資金の種類によって市生活自立支援センターにおける相談が必要になります。

問合せ

相談支援係  
☎ 654-5156

## ～「いつも通り」に生活するために～

私たちは、住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らしていけるように、利用者の持てる力を活かして自宅での生活が継続できるような支援を目指します。

### 天童市居宅介護支援事業所

<問合せ> ☎ 658-7350

介護支援専門員(ケアマネジャー)がご本人の意向を尊重し介護保険にかかる支援を行います。

- 要介護認定の申請代行
- ケアプラン(居宅サービス計画書)の作成
- 介護サービス事業所との連絡・調整など
- 医療との連携



### 天童市訪問介護サービス事業所

<問合せ> ☎ 658-7355

利用者の自宅を訪問して、ご本人の力を活かした介護に努め、安心して在宅生活を送ることができるように支援しています。

- 介護保険制度に基づく訪問介護事業  
要介護・要支援認定を受けた方への身体介護や生活援助
- 障害者総合支援法に基づく居宅介護及び重度訪問介護、同行援護事業  
障がいのある方への身体介護や家事援助、視覚障がいのある方への外出支援
- 介護予防・日常生活支援総合事業  
総合事業の対象者となる方への身体介護や生活援助
- 地域支援事業に基づく移動支援事業  
障がいのある方への外出支援
- 多胎児世帯訪問支援事業  
双子以上養育している保護者の子育て支援
- 子育て世帯訪問支援事業  
養育が適切に行われるよう、自宅を訪問して相談、指導、助言等を行う支援
- まごころ支援事業  
介護保険制度や障害者総合支援法では対応できないサービスを行う自主事業



## 若い「チカラ」へ

訪問介護サービス事業所では福祉人材育成を目的に、5月から10月の期間、東北文教大学の学生さん、天童高等学校の生徒さんの訪問介護実習を受け入れました。

### 「これから」の若い世代へ職員から熱いメッセージ!!



#### 実習担当者Oより

実習を通して、高齢者や障がいのある方一人ひとりの生活に寄り添って支援していることを学んでいただけたのではないのでしょうか。訪問介護の仕事に興味を持ち、私たちと一緒に魅力を発信してってくれる若いチカラが増えることを期待しています。

#### 実習担当者Kより

実際に利用者さん宅を訪問してもらい、訪問介護ではどのような支援を行っているのか学んでいただきました。今回の実習の経験を、ぜひ今後役に立ててもらい、一緒に訪問介護を盛り上げてもらえたらうれしいです。

いきいき・ふれあい

健康福祉まつり 2024☆開催!!

10月12日、健康と福祉の祭典「いきいき・ふれあい健康福祉まつり2024」を市総合福祉センターで開催しました。当日は好天に恵まれ、多くの方が来場し、大変賑わいました。

車イス体験や手話体験など、様々なコーナーで体験・催しが行われ、来場した皆様は健康と福祉についての知識を深めていました。また、福祉関係事業所等が出店した「ふらっとマルシェ」にもたくさんの方々を訪れ、楽しませていました。



暖かい支援の心を集めて…

デイサポート天花 街頭募金を実施

10月30日、デイサポート天花の利用者と職員が、おーばん天童南店で赤い羽根共同募金の街頭募金を行いました。この日は、赤い羽根共同募金のマスコットキャラクター愛ちゃんも応援に駆けつけ、活動を盛り上げてくれました。買い物に来たお客さんは、デイサポート天花の皆さんの声かけに対して足を止め、募金に協力してくれる方も多く、あたたかい支援の心がたくさん集まりました。集まった募金は、県内の各種社会福祉施設・団体へ地域福祉事業費等として配分されます。



さわやか健康教室

「お口の体力測定と口腔体操」

10月23日、市総合福祉センターにて、在宅医療・介護連携室「エール」歯科衛生士 佐藤奈美氏を講師に迎え、「お口の体力測定と口腔体操」をテーマに健康教室を開催し、20名の方が受講しました。

受講者の方からは「自分では分からなかったけど、口の中が乾燥していた」、「口に関することを詳しく教えてもらい、これからの生活に大いに勉強になった」との感想をいただきました。



天童びすけっと(微助っ人)会

視察研修 IN 西遊佐まちづくりの会

天童びすけっと会は「天童市住民助け合い活動養成講座」の受講生を中心に結成した団体で、月1回勉強会やボランティア活動等を行っています。

11月13日、住民助け合い活動への理解をさらに深めるために、西遊佐に視察研修に行ってきました。西遊佐地区まちづくりの会「エプロンサービス」の“お互いさま”の生活支援について学び、自分たちの活動にどう結び付けられるか等考えるきっかけとなりました。市社協でも天童市がより良くなるよう、今後も一緒に学び・活動支援を行っていきます。



## 「地域福祉はみんなの力で」 No.7 山口地域社会福祉協議会

地域社会福祉協議会は、天童市内13地域に開設された地域福祉活動を実践する組織です。今回は、山口地域社会福祉協議会様より、活動内容についてご寄稿いただきました。

福祉活動の組織的な運営を通して住民同士が助け合い支え合う福祉コミュニティ実現のため平成21年4月から活動を開始し、区長会、民生児童委員、福祉推進員連絡会等との連携により福祉活動の充実を目指し現在に至っています。一時期、新型コロナウイルス感染症の流行により、人的交流の活動停止を余儀なくされました。しかし昨年、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことを受け交流活動を再開すると、新築された市立山口公民館に老若男女が「集い」「語り」「歌い」「運動」を楽しむことにより、地区民に笑顔が戻ってきました。改めて地域福祉コミュニティの大切さを痛感しています。

### ＜山口地域社会福祉協議会活動内容＞

- 1 「お茶のみ処」 なでしこカフェの開催（原則毎月第3火曜日）  
開催日は交通手段のない高齢者のため地区内に福祉バスを運行
- 2 高齢者いきいきサロン活動への助成  
道満地区と原崎地区の2つのいきいきサロンに助成
- 3 公民館主催「楽楽教室」への協力
- 4 高齢者と小学生の世代交流事業の開催（年1回）  
「山口児童クラブなでしこ」の子どもたちのけん玉発表会  
山口コミュニティバンド YCB クリスタルサウンズの演奏鑑賞  
高齢者と子どもたちの輪投げ大会
- 5 在宅介護者への慰問、激励活動
- 6 単身高齢者への訪問、見守り活動
- 7 除雪協力体制の整備 高齢者単独世帯の除雪協力者への謝礼
- 8 家屋補修労力奉仕事業への協力
- 9 児童クラブ「山口児童クラブなでしこ」運営及び子育て講座への協力
- 10 地域内老人保健施設への協力 小正月の団子さし



令和6年5月 みんなで一緒にフラダンス



令和6年8月 けん玉発表会(世代交流会)

## わが町のいきいきサロン♪ 高掬ワンツウいきいきサロン

いきいきサロンは、高齢者等の健康維持や閉じこもり防止を目的に、市内各地域で取組まれている活動です。お近くのサロンに参加してみませんか。

高掬ワンツウいきいきサロンは、発足11年目のサロンです。「明るく、楽しく、元気よく」をモットーに年7回開催されています。

協力者で事務局の松田さんの講話が毎回好評で、自分の知識を上手に活かした話をしてくれるので、みなさん楽しみにされています。季節に合った催し物を企画し、花見や芋煮会を開催したり、ふれあいまちづくり講座やふくし出前講座を活用して楽しまれています。また、年に1回は研修旅行に出かけ、気分転換を図っています。みなさん仲良く、たくさん笑って笑顔あふれるアットホームないきいきサロンです。



令和4年 公民館の桜の木の前で写真撮影



令和5年 ふくし出前講座 小百合第二保育園



令和6年 昔語りとなつかしい歌

発行／社会福祉法人天童市社会福祉協議会

☎ 023-654-5156

FAX 023-654-5166

〒994-0013 天童市老野森二丁目6番3号（天童市総合福祉センター内）

E-mail fukushi-tendo@viola.ocn.ne.jp

<https://www.tendo-shakyo.or.jp/>

